

金パラ「逆ザヤ」改善策の方向性ほぼ固まる

～署名やアンケートへのご協力ありがとうございました～

1 月 12 日の中医協総会で、歯科用貴金属の価格改定について議論されました。次期診療報酬改定における制度改善として、以下の内容で概ね固まったとみられます。

- ・ 変動率を、現行の「随時改定Ⅰ：±5%、随時改定Ⅱ：±15%」から、一律0%とする（変動幅に関わらず、素材価格に応じて年4回の改定とする）
- ・ 平均素材価格の参照期間を現行の「3カ月前」から1カ月後倒しし、2カ月前までとする

この改定により、逆ザヤの抜本的な解消が図られるものではないことは明らかですが、大幅な価格乖離が生じているにも関わらず改定が見送られ、長期にわたり放置されることは一定緩和されると考えられます。また中医協総会においては、中長期的な対策として代替材料導入の必要性にも言及されています。

「逆ザヤ」の抜本的解消を求める署名等へのご協力ありがとうございました

金パラ「逆ザヤ」の抜本的な解消を求める要請署名や、価格アンケート等について、たくさんのご協力をいただきありがとうございました。保険医協会・保団連では、今後も金パラが適正に保険償還される制度改善を求めていますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央 1-9-45 大樹生命ビル 4F
TEL0952-29-1933 FAX0952-23-5218
MAIL : hoken-i@star.saganet.ne.jp
HP : <http://saga-doc.jp/>